

つぎにプリンセス0550

おれは、晴れ男。おれがいるところはいつも晴れている。

うんどう会、一どもできなかったことはない。

えん足、一どもできなかったことはない。

だって、いつも晴れているから。

せいかくも明るく、おれはみんなから好かれている。

そんなおれにも、なやみがある。

それは、ずっと同じばしょにいることができないことだ。

なぜなら、

そんなおれにも、ある日、うんめいの出会いがおとずれる。

それは、いつでも雨がふっているように、

雨女との出会いであった。

— 続く —

[illegible]